

ウイルス-人体相互作用ネットワークの理解と制御

プロジェクトマネージャー (PM)

松浦 善治 (大阪大学 感染症総合教育研究拠点 拠点長 / 微生物病研究所 特任教授)

代表機関: 大阪大学

研究開発機関: 大阪大学、オリンパス株式会社、九州大学、京都大学、群馬大学、慶應義塾大学、千葉大学、東京大学、徳島大学、長崎大学、名古屋大学、北海道大学、山梨大学、理化学研究所



研究開発プロジェクト概要

ウイルスと人体の相互作用ネットワークを解析し、そのパターンを分類整理することにより、未知のウイルス感染症に対しても有効な診断・予防・治療法を先制的に準備します。それにより、2050年には、ウイルス感染症の脅威から解放された社会の実現を目指します。

2030年までのマイルストーン

数理モデルによる新たなウイルスの分類に基づき、分類に応じて生体反応を検出するバイオマーカーを同定し、予防法・検出法・診断法を開発する。

2025年までのマイルストーン

ウイルス感染の早期診断法と有効な予防・治療法の開発に向け、ウイルスを生体反応により新しく分類し、体系化を行う。

